

私たち東洋アルミグループは、生産活動や雇用を通して地域の社会経済活動に貢献しています。また、地域社会と協働して、文化事業への支援や環境保全活動への協賛、NPO法人を通じたフードバンクへの協力や支援などを積極的に行っています。

さらに学生の企業訪問受け入れを通じて次世代育成への貢献にも力を入れています。その他、従業員による地域の清掃ボランティアや、自然災害により被災された地域への支援活動など、さまざまな活動を通じて今後も積極的な取組みを推進し、持続可能な社会へ貢献することで、さらなる企業価値の向上を目指します。



CSR 重要課題 5

ステークホルダーとの協働

多彩な活動で 従業員・お客さまとの 対話を促進

娜卡 注力している社内発信では、社内アンケートや外部評価をもとに継続的に社内報のブラッシュアップに取り組んでいます。そして社長の従業員向け動画の生配信「みんなで創る 社長四半期報告」では若手の登場や事業所からの配信などさまざまなアイデアで魅力アップに取り組んでいます。社外向けの発信ではアルミホイルの製造工程をアニメーションで紹介するなどコンテンツを充実させ他、中学生・高校生の企業訪問を積極的に受け入れています。2024年度内にXの公式アカウントを開設し、当社の魅力や取組みなどを発信していく予定です。多彩な広報活動で東洋アルミグループのファンをさらに増やしていきます。

和田 日用品事業の東洋アルミエコープロダクツ(株)は、消費者との対話を大切にしています。お客様相談室に寄せられたご意見・ご感想は既存製品の改良や新製品の開発につなげています。マーケティングチームにおいては、当社製品をご愛顧いただいているお客さまのコミュニケーションサイト「おたのしみCLUB®」の立上げを行ったり、オンラインで対話する「ファンミーティング」を開催しています。お客さまが知りたい、「こんな商品があったらいいな」の思いをキャッチし、それにお応えするべく、日々の製品づくりに取り組んでいます。お客さまとの対話で蓄積したノウハウや知見を、今後は社内コミュニケーションにも活かしていきたいと思っています。

東洋アルミエコープロダクツ株式会社
コーポレート統括ユニット
総務・リスク管理チーム
和田 彩美

コーポレート部門
総務ユニット
法務・広報チーム
娜卡



東洋アルミの森～森林保全活動～

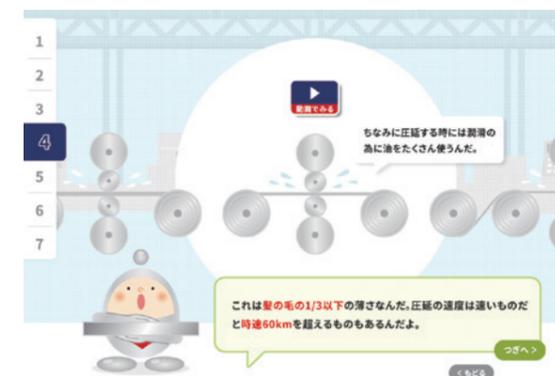
東洋アルミニウム(株)と東洋アルミエコープロダクツ(株)は、滋賀県の綿向山を中心に森林管理を行う綿向生産森林組合を介し、滋賀県と「琵琶湖森林づくりパートナー協定」を締結しました。具体的には「東洋アルミグループ みんなで創る びわ湖 未来の森」と名付けた森をフィールドに年2回の森づくり活動を行っています。2023年度は7月と11月に森づくり活動を行い、累計49名の従業員が参加しました。この活動を通して、企業としての環境保全貢献と従業員の環境意識向上につなげていきます。



森づくり活動の様子

アルミニウム自由研究サイト更新

東洋アルミニウム(株)が運営する自由研究サイトは、2017年の開設以降、主に夏休み期間を中心に高い注目を集めています。2024年はさらに内容を充実させ、アニメーションを用いてアルミ箔の製造工程を分かりやすく解説するなどの新コンテンツを公開しました。当サイトをきっかけに、子どもたちがアルミニウムの特性や身近にある製品に対して興味を持ち、さらには科学に対する探究心を育むことを目指しています。



アニメーションで「圧延工程」を説明

学生・生徒・児童の企業訪問受け入れ

当社では、製造所やオフィスにおいて学生・生徒・児童の企業訪問受け入れを行っています。八尾製造所では、近隣の小中学生やその保護者を対象に、当社の環境に対する取組みや当社技術について紹介したり、工場見学を通して実際の製造工程を体感していただいています。日野製造所では、地元中学生の職場体験に協力し、製造現場での軽作業体験を実施しています。また、大学生の実習受け入れも行っています。他にも、大阪オフィスでは、当社の概要や技術説明に加え、実験形式で撥水包材技術を実感していただきました。これらの体験を、将来の職業選択を考える上での一助にしてほしいと考えています。今後も学生・生徒・児童の企業訪問を受け入れ、次世代へモノづくりの魅力を広めていきます。



生徒の当社訪問風景